验都南中学校区

めざす子ども像

- 〇みんなと力を合わせ、なかまと共に高まっていく子ども
- 〇「学ぶカ」「生きるカ」を身につけ、生活や将来に活かせる子ども
- 〇感性豊かで、たくましく自立する子ども
- 〇地域で学んだことを誇りに思い、地域に貢献できる子ども
- 〇共に汗して働くことのできる子ども

▶都南中学校区 地域教育協議会

地域・子ども の現状 各学校園の活動は規模に合わせて工夫されており、児童・生徒・園児は伸び伸びと育っている。各小学校区においては共働き家庭の増加・地域ボランティアの高齢化等で人材の確保に苦慮する一面もある中、各学校園ではさまざまな取組が工夫して行われている。環境整備事業・登下校安全見守り事業などに積極的に協力していただき、各校園ともに子どもにとってすごしやすい環境になっている。令和2年、3年度と新型コロナウィルス感染症の影響で2年間は協議会主催の主な活動ができずにいたが、令和4年度はSAKURA夢フォーラム、SAKURA夢フェスタの開催方法を検討し実施することができた。

伸ばしたい 子どもの 具体的な力

- ○自分を大切にし、仲間を大切にし、地域を大切にする力
- 〇地域の人とかかわるコミュニケーションカ
- その中で感謝の気持ちを言動で表す力
- ○自ら学ぼうとする力
- 〇決まりを守ろうとする力

取組内容

地域の方々と児童・生徒が共に活動することを推進し、いろいろな 人とコミュニケーションをとる場を作る。そして、地域とのつなが りを意識できるように取り組む。



▶都南中学校 運営委員会

学校園・子ども の現状 「学力」と「規範意識」の向上は、本校の大きな教育課題である。また、生徒指導面における課題も少なくない。しかし、継続して授業スタイル(都南スタイル)の工夫や学習指導法の研修、QUにより目に見えるデータを利用した親和的な学級集団作りを進める中で、学び合いや学習意欲の向上につながってきている。それにともない、少しずつではあるが、生徒の中に学習意欲や規範意識がはぐくまれてきている。また部活動にも意欲的に取り組んでいる。

伸ばしたい 子どもの 具体的な力 何事もあきらめず、前向きに取り組もうとする力 自ら学び考え、高まっていこうとする力 きまり等を進んで守ろうとする力 明るく素直で思いやりを持ち、自他を大切にしようとする力

取組内容

地域の方々と生徒たちが共に汗を流す作業を推進し、地域とのつながりを意識できる学校環境整備に取り組む。また、地域と学校と子どもに関わる諸団体とで、体験やコミュニケーション、つながりなどを意識した学習の場を設定する。



る。

▶東市小学校 運営委員会 本校では、なかまと共に活動し、学ぶことを通して、「基礎学力」「相手を思いやる心」「最後まで粘り強く取り組む力」を身につけ、他者や地域とのつながりを基 学校園・子ども 盤として自立する子どもの育成を目指して教育活動に取り組んでいる。子どもは学 の現状 力的には厳しい面があるが、学習に対する意欲は高くなってきており、タブレット を使った学習や自分の考えを伝え合う学習に積極的に取り組むようになってきた。 ○基本的な生活習慣と基礎的な学力 伸ばしたい 〇学年に応じたコミュニケーション能力 子どもの ○最後まで粘り強く取り組む力 具体的な力 〇地域の歴史や人々の思いを知り、地域の「人・もの・こと」に関わろうとする力 ○地域の方々と子どもが学校園や校舎周りの環境整備に取り組むこ とを通して働くことの大切さや姿勢、地域の知恵を学ぶ。 ○学習活動支援事業や地域交流事業を設定し、子どもと地域の方が 取組内容

運営委員会 **▶**辰市小学校 本校児童は人懐っこく、初対面の人に対しても元気よく話しかけられる児童が多 い。しかしながら、家庭環境が不安定で、学習に集中できない児童も少なくはな い。 学校園・子ども こうした現状を踏まえ、登下校の見守り(安全ドラゴン)や学級園・辰市の森にあ の現状 る菜園を活用し、児童とともに植栽学習活動(環境ドラゴン)、朝の時間での絵本 の読み聞かせ(お話ドラゴン)等活動を行い、子どもたちを育んできたことで、子 どもたちは地域の中で安心安全に暮らせるようになってきている。 ○学力向上に向け、思考力、判断力、表現力をもとにした確かな学力 伸ばしたい 〇[伝える力」と「聞く力」磨くことによるプレゼンカやコミュニケーションカの 子どもの 向上。 具体的な力 ○豊かな心を育むことによる規範意識の醸成。 校舎・教室・遊具等の塗装活動・白線引き・花壇等の植栽・除草作 業等を通し、暖かい雰囲気に包まれ、楽しくなかまと共に学び合え 取組内容 る学習環境を創造する。 読み聞かせ活動や家庭科実習・校区探検等において、積極的に地域 人材を活用し、地域とのつながりも深める。

つながる機会を多く持てるようにし、地域の方の生き方や思いを知

▶明治小学校 運営委員会

・本校では学力向上に取り組んできている。まず基礎学力の充実として「言語活動 の充実を図り、伝え合う力を高める指導」をテーマに継続した取組を進めている。 また、人権感覚の高い子どもを育てるため、教師自身の力量も人権学習会などを通 して高めている。

学校園・子ども の現状

- ・読書から学力向上を目指した取組として、例年毎月2回~3回のペースで「お話の会」や「本の読みきかせ活動」を行ってきた。その日を心待ちにし楽しみにしている児童もおり、読書活動推進の大切な柱となっている。今年はコロナウイルス感染症予防対策を取りながら実施した。
- ・花いっぱいの学校づくりを推進していくために、環境整備事業により、プランターなどを増やして、潤いのある学校になるよう、地域・子どもたちともに取り組んでいる。

伸ばしたい子どもの具体的な力

- 何事にも積極的に行動する力
- ・互いに支え合う力
- ・自ら考え粘り強く学習する力

取組内容

地域の方々や地域諸団体の力をお借りして、子どもたちの学習環境が豊かになる「読書奨励活動」「花づくり活動」「季節行事活動」「体力向上活動」「防災意識向上活動」など体験的でつながりを意識した活動を行っていく。



▶帯解小学校 運営委員会

学校園・子ども の現状

平成27年4月に精華小学校と帯解小学校が統合して8年が経つ。地域の学校への関心は高く、多くの取組や活動で協力や支援をいただいている。子どもたちは地域に見守られ地域の方の支えの中で学校生活を送っている。

伸ばしたい 子どもの 具体的な力

健やかな心身を育むことで基礎学力の充実を図り、最後まであきらめずにやり遂げようとする力の育成。また、コミュニケーション力の育成から人との関係作りの基礎的な力を養い、地域の人々との触れ合いをとおして、地域に誇りをもつ子どもの育成。

取組内容

地域を誇りに思い、協力して取り組める子どもの育成を図る。図書ボランティアによる本の読み聞かせや聞き取り学習、栽培活動、体験・交流活動など地域人材を活用し、めざす子ども像にせまる。



▶帯解こども園 運営委員会

の現状

O歳児から5歳児が在籍するこども園で、乳児、幼児(幼稚園利用・保育園利用)の それぞれの生活の流れの中で共に過ごしている。地域の方々からの多くの温かい支 学校園・子ども┃援や協力を受け、菜園活動、環境整備、和太鼓、生け花体験など、帯解こども園で しかできない貴重な経験をしている。子どもたちは、多くの方々と出会い、ふれ合 い、活動する中で、人に関わる喜びや様々な経験や学びを得ているとともに、地域 にも、地域の人への親しみの気持ちが育まれている。

伸ばしたい 子どもの 具体的な力

- ・心身共に健康で、生き生きと生活する子ども
- 自ら考え、最後までやり抜く子ども
- 自分も友達も大切にする子ども

取組内容

- 園児、保護者、地域の方が一緒に楽しみ、安心して過ごせる園づ くりに努める。
- これまでの地域行事への参加状況や実施状況をふまえて、地域に 出向いたり交流の機会をもつようにすると共に、地域の人材を生か して伝統文化に触れる機会をもち、地域とのつながりがもてるよう にする。
- ・園庭などの環境を見直し、教育保育環境の整備に努める。
- 教育活動支援事業での体験を保育に積極的に取り入れ、豊かな感 性や自尊感情を培うための工夫をする。



▶高円こども園 運営委員会

学校園・子ども の現状

自然豊かな田畑、住宅地域で、近隣に祖父母が居住している家庭が多い。様々な問 題を抱える子どももいるが、園では伸び伸び生き生きと日々の生活を送っている。 様々な人と菜園活動、環境整備、和太鼓、陶芸等多様な体験を通して、子どもが意 欲的に活動に取り組む姿が見られ、心豊かでたくましく生きる力が育ってきてい る。また、コロナ禍の中、可能な限り地域の行事に参加できる機会を大切にとら え、地域の良さに気付いたり、親しみを感じる気持ちがもてるよう取り組んでい る。

伸ばしたい 子どもの 具体的な力

- O生き生きとカいっぱい活動するカ
- ○感じたことや考えたことを意欲的に表現する力
- 〇人を思いやり大切にできる力

取組内容

- 体力向上やしなやかな心と体づくりを目指し、地域の方や講師を 招き、いろいろな経験や体験をもとに、子どもたちの発達段階に応 じた活動に取り組む。
- ・安心・安全な環境の整備や遊びの場の工夫をし、自ら遊ぶ子ども の育成を目指す。
- 地域と連携して、地域との触れ合いを通して豊かな心を育む。



▶辰市こども園 運営委員会

学校園・子ども の現状

在園時間の異なる1号・2号認定児は、こども園の特徴的な生活の流れの中で、互いに園での過ごし方の違いを認め合いながら、生活する姿がある。広々とした園庭や玄関先の花壇の整備も、地域の方のアドバイスをもらいながら四季折々の草花等を共に植え、自然を感じ時には、遊びにとりいれる姿がある。コロナ禍、新しい生活様式も身に付けながら、友達や保育者とかかわり、なかまを大切にしていこうとする力・友達の良さや自分の良さに気づき生活する力を育んでいる。

伸ばしたい 子どもの 具体的な力

- ○行事や環境整備などを通し、地域の方との繋がりを深める。
- 〇なかまを大切にしたり、友だちのよさや自分のよさを知ったりする。
- ○身体を十分に動かして遊び、あきらめずに挑戦しようとする気持ちを育む。

取組内容

- ・地域の方と環境整備をしたり、ふれあい遊びをしたりする中でつながりを深める。
- ・講師を招き体操教室やサッカー教室などを通して体力づくりに努める。
- ・地域の保育経験者によるおはなしの会での絵本の読み聞かせや手遊びを通して、豊かな心を育むよう努める。



▶明治わらべこども園 運営委員会

学校園・子ども の現状

今年度より、こども園としてのスタートとなる。今年度は、3歳児から5歳児の3年保育。のびのびとゆったりと過ごしている。園児は、何事にも興味や関心を持ち、主体的、意欲的に取り組もうとする姿が見られる。地域の方々は、園に大変理解があり、協力的で、地域ぐるみで温かく、子ども達を見守り、育てていこうとする基盤がある。また、1年を通して、いろいろな方面から関わってくださることで、多様な経験ができ、地域の方々とのふれあいの中で地域に親しみを感じるを気持ちが育ちつつある。このような今までの幼稚園の取組をできるだけ変わらず引き継いでいく。

伸ばしたい 子どもの 具体的な力

- 〇健康でたくましく生活できる力。
- ○感動体験や多様な体験活動を通して育む豊かな感性。
- ○友達と楽しくあそび、心豊かに育ちあう力。
- ○意欲的に取り組み最後までやりとげる力。

取組内容

- 〇地域の方とのふれあいや活動を通してつながりを深める。
- ○多様な体験や、奈良の文化や地域に親しみ、豊かな感性を育む。
- 〇栽培・菜園活動を通して、成長の喜びを感じたり、興味や関心を育んだりする。

